

唐代史研究会会員各位

平素よりたいへんお世話になっております。

さて、先にお知らせいたしました「李訓墓誌」に関する研究者情報交換会ですが、おおよそ以下の内容で行おうと考えております。

日 時：2020年1月25日（土） 12：00～15：00

会 場：法政大学市ヶ谷キャンパス・富士見ゲート4階 G401 教室

（ご参考）<http://www.hosei.ac.jp/campus/ichigaya/index.html>

内 容：

〔話題提供〕（40分程度）

氣賀澤保規氏（明治大学）：新発見『李訓墓誌』の紹介とその歴史的意味

〔コメント〕（各20分程度）

橋本栄一氏（東京学芸大学）：中国書法研究の立場から

河内春人氏（関東学院大学）：日本古代史研究の立場から

〔意見交換〕（休憩をはさんで1時間程度）

皆様からのご意見をいただき、活発な議論を期待しております。

なお、深圳望野博物館館長の閻焯氏が来日されるとお聞きしております。閻氏の出席が可能な場合は、冒頭にご挨拶をいただきたいと考えております。なお、司会進行は本会副会長の辻正博氏にお願いしております。

多数の皆さまのご来場をお待ちしております。どうぞよろしく願いいたします。

2020年1月15日

唐代史研究会

会長 塩沢 裕仁